



就労準備型 放課後等デイサービス

ジョブ・スクール 通信

早いもので、ジョブ・スクールが開所してから1年が過ぎようとしています。障がいのある方の就労支援に取り組む中で、様々な課題や想いが積み重なっていき「ジョブ・スクール」を開設しました。学生のうちから、将来の【働く】為に必要なスキル（作業・マナー・コミュニケーション等）を身につけ、社会に出た時に、皆さんの生活が実りあるものになるように、これからもお子さんやご家族をサポートしていきたいと思っております。

皆様のご協力のもと活動することが出来ており、感謝しております。今後とも宜しくお願いします。

作業トレーニング

ジョブ・スクール開所から1年が過ぎ、初めは作業トレーニングを行うことに必死だった方々が、作業することにも慣れて、出来る量や作業が増えてきています。その一方で、慣れてきたことにより「またこの作業か、違う作業もやりたいな」と発言される方もいます。同じ作業の繰り返しに飽きてしまう気持ちもわかりますが、就職先によって異なりますが、就職をしたら毎日同じ作業を、同じ作業精度で行わなくてはいけません。同じ作業ばかりで飽きてしまうのではなく、同じ作業をすることに慣れることもとても大切です。今のうちからジョブ・スクールで慣れておけると良いと思います。

土曜日の活動

○座学 9月26日(土)

今回は、「電車通学SOS」と「通勤途中の緊急時連絡」を組み合わせて、グループワークをおこないました。

通学や通勤でトラブルがおきたらどうしますか？という内容の具体例をあげながら考えました。「困って泣いてしまう」「家に帰って親に相談する」「駅員さんに相談する。」「携帯電話を使う」など様々な意見がでました。今は、マナカなどを利用し便利ですが、その分のトラブルもあります。名鉄瀬戸線は無人駅が多くあり、目の前に人がいないケースもあります。連絡の優先順位やタイミング、相手への伝え方、無人駅のインターホンの使い方などを学びました。電車で外出する際は、話した内容を実際に確認していきたいと思っております。

○流しそうめん 10月10日(土)

ジョブ・スクール職員の実家である、瀬戸市の上半田川で、季節遅れの流しそうめんをおこないました。子どもたちは、現地についてすぐ、家の方を「おじいちゃん！おばあちゃん！」を親しげに呼びながら、竹を流し台としてセットしたり、麺を茹でたりと一緒に準備をしました。

流すものは、そうめんだけではなくありません！うどん・巨峰・チョコレートおせんべいなど様々です。箸で取りづらいものもありますが、みなさん、一生懸命すくってみえました。今回は、流しそうめんがもちろん目的でしたが、家の方も子どもたちも、お互いにふれ合いながら楽しい時間を共に過ごすことができたのが、嬉しかったようです。

写真

※個人情報の為、写真は控えさせていただきます。

お知らせ

○ジョブウェル見学会開催

第3回目のジョブウェル見学会を開催します。就労移行支援事業所ジョブウェル・就労継続支援B型事業所ジョブスタイルでの支援内容、施設内の訓練、施設外（工場）での訓練や実際に就職している方の姿などを、ご本人とご家族の方で見て頂きます。現在、就労支援をしている職員との懇談も行います。高校生になるとすぐに、本格的に卒業後の進路について考える必要があるため、中学生の方の参加もお待ちしております。お子さんの将来の為に、多様な情報を得ながら経験を重ね、長期的な展望を持って、活動していきましょう。

(詳細・申し込みは別紙にて配布しております。)

申込書締切日 11月10日(火)